

社会資本総合整備計画 事後評価書													令和08年03月26日		
計画の名称	福島市の下水道未普及対策等事業														
計画の期間	令和04年度 ～ 令和06年度（3年間）											重点配分対象の該当		○	
交付対象	福島市														
計画の目標	下水道施設の整備により、衛生的で快適な暮らしの実現と美しい水環境のさらなる向上を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,769	A	1,769	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2末)	(R5末)	(R6末)
1	福島市下水道処理人口普及率を67%（R2末）から69%以上（R6末）に増加させる。 行政人口のうち下水道処理可能な人口の割合。 下水道処理人口普及率（%）＝（福島市内の下水道処理可能人口（人））／（福島市内の住民基本台帳人口（人））	67%	68%	69%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	福島市	直接	福島市	管渠（ 污水）	新設	福島地区面整備	管渠 A=65ha	福島市	■	■	■			1,294		－
	A07-002	下水道	一般	福島市	直接	福島市	管渠（ 污水）	新設	岡部地区污水幹線管渠整 備	管渠 L=416m	福島市	■	■	■			475		－
	A07-003	下水道	一般	福島市	直接	福島市	管渠（ 污水）	新設	町庭坂地区污水幹線管渠 整備	管渠 L=82m	福島市		■				0		－
											小計						1,769		
											合計						1,769		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
計画策定主体である福島市において評価を行い確定	令和7年度
	公表の方法
	福島市ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	予定した区域を整備し下水道処理人口普及率が約1%増え、主に飯坂地区、岡部地区、町庭坂地区、永井川地区（約52ha）について公共下水道が使用できる状態になった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き、整備効果の高い地区を優先して整備を行う。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	69%	行政人口に対し下水道処理人口の計画に対する減少率が大いことから、整備は行ったものの下水道普及率の伸び率が鈍化した。
	最 終 実績値	68%	